

都内主要繁華街における 滞留人口モニタリング

東京都医学総合研究所
社会健康医学研究センター
西田 淳志

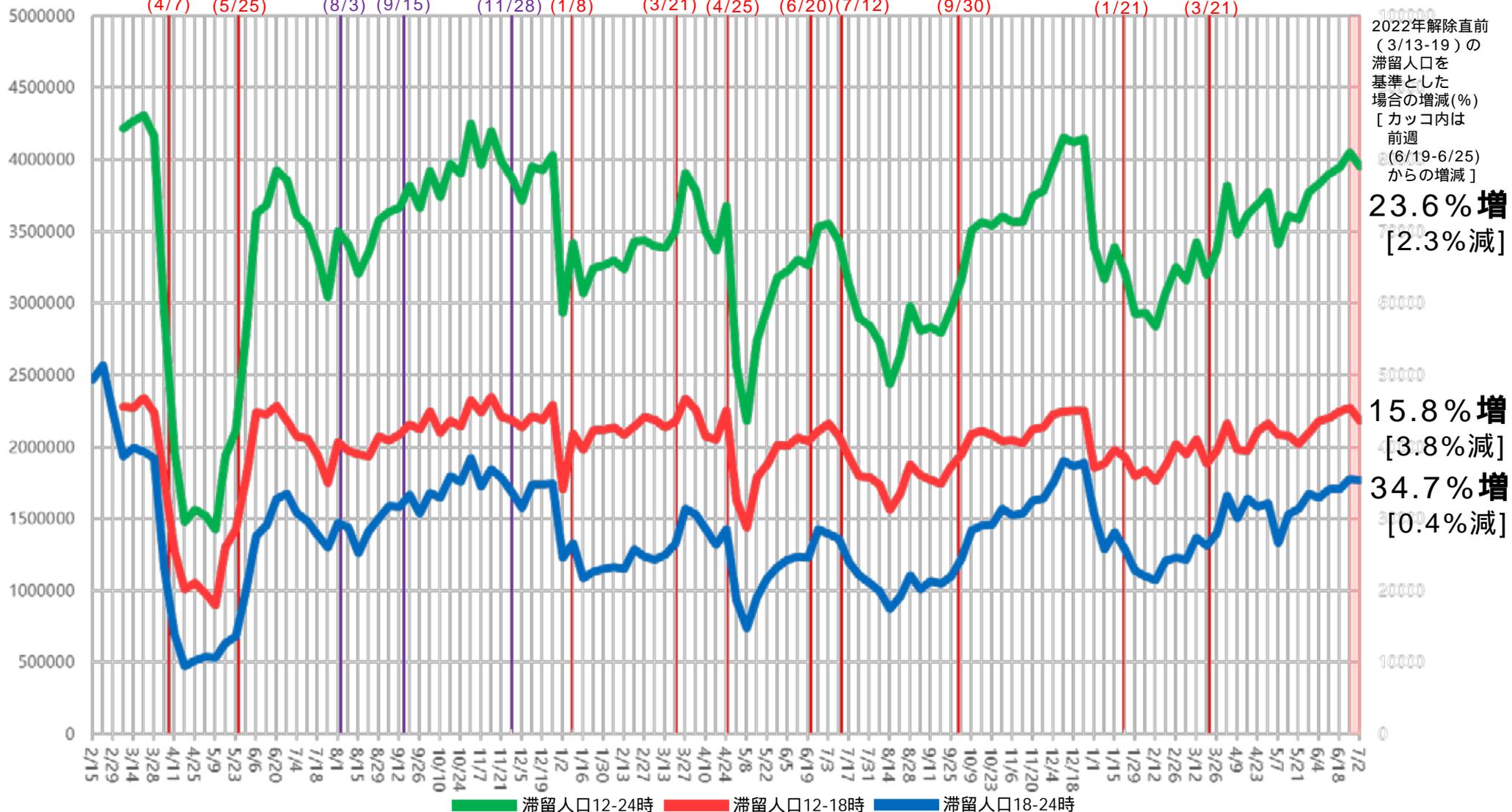
都内主要繁華街 滞留人口モニタリング

< 要点 >

- レジャー目的の夜間滞留人口は、依然高い水準で推移しており、一般人口中の免疫の減衰、BA.5等への置き換わりと相まって、感染状況は急激に悪化している。今後のさらなる感染拡大が懸念される。
- 引き続き、換気を含め基本的な感染対策を徹底するとともに、日ごろ会わない人との会食、マスクなしでの大人数・長時間の会食など感染リスクの高い行動をできる限り避けることが重要。

時間帯別主要繁華街滞留人口の推移：東京（2020年3月7日～2022年7月2日）

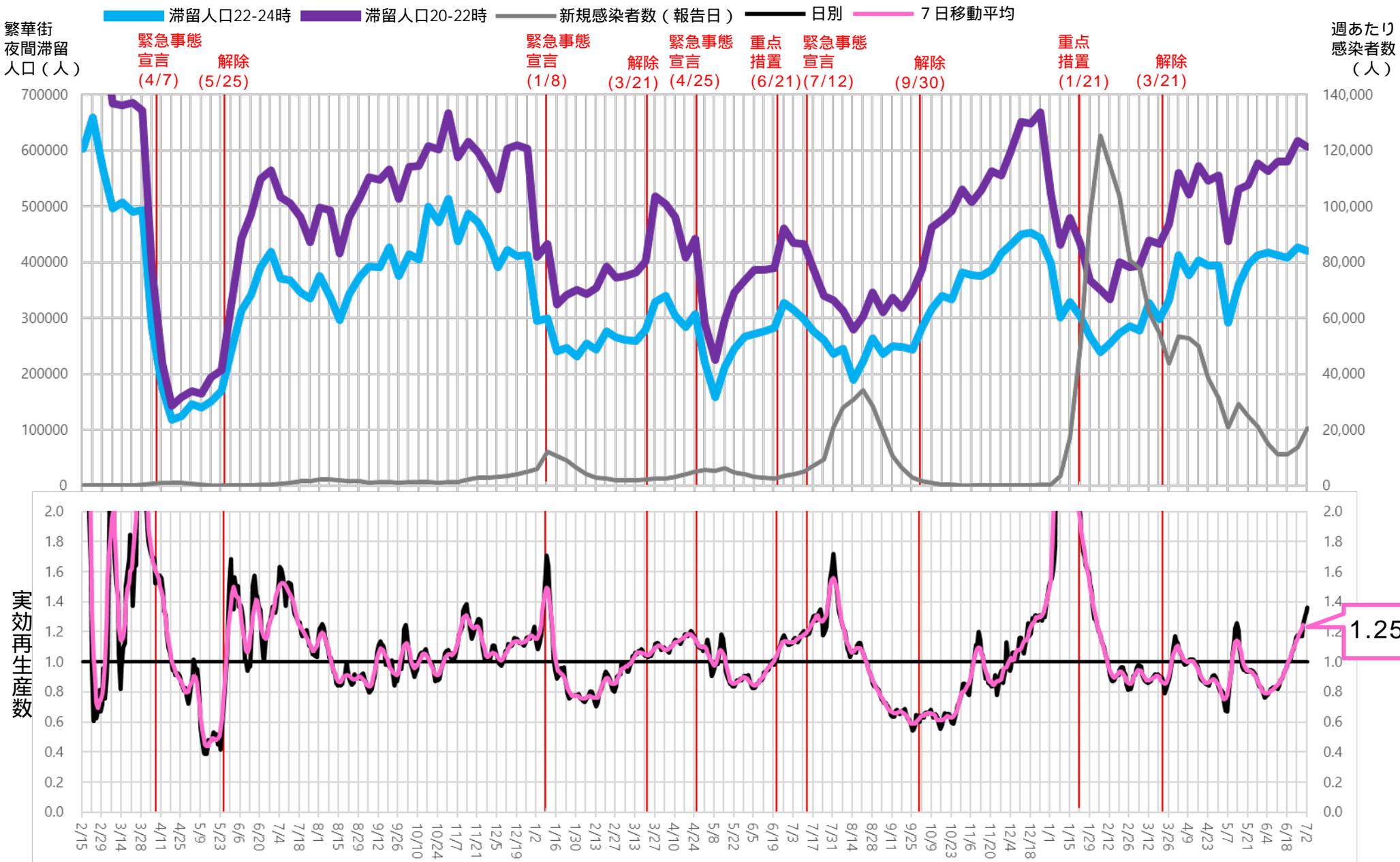
繁華街
滞留
人口
(人)



※対象繁華街は歌舞伎町・銀座コリドー街・渋谷センター街・上野仲町通り・新宿二丁目・池袋・六本木

主要繁華街夜間滞留人口の推移と実効再生産数：東京（2020年3月1日～2022年7月2日）

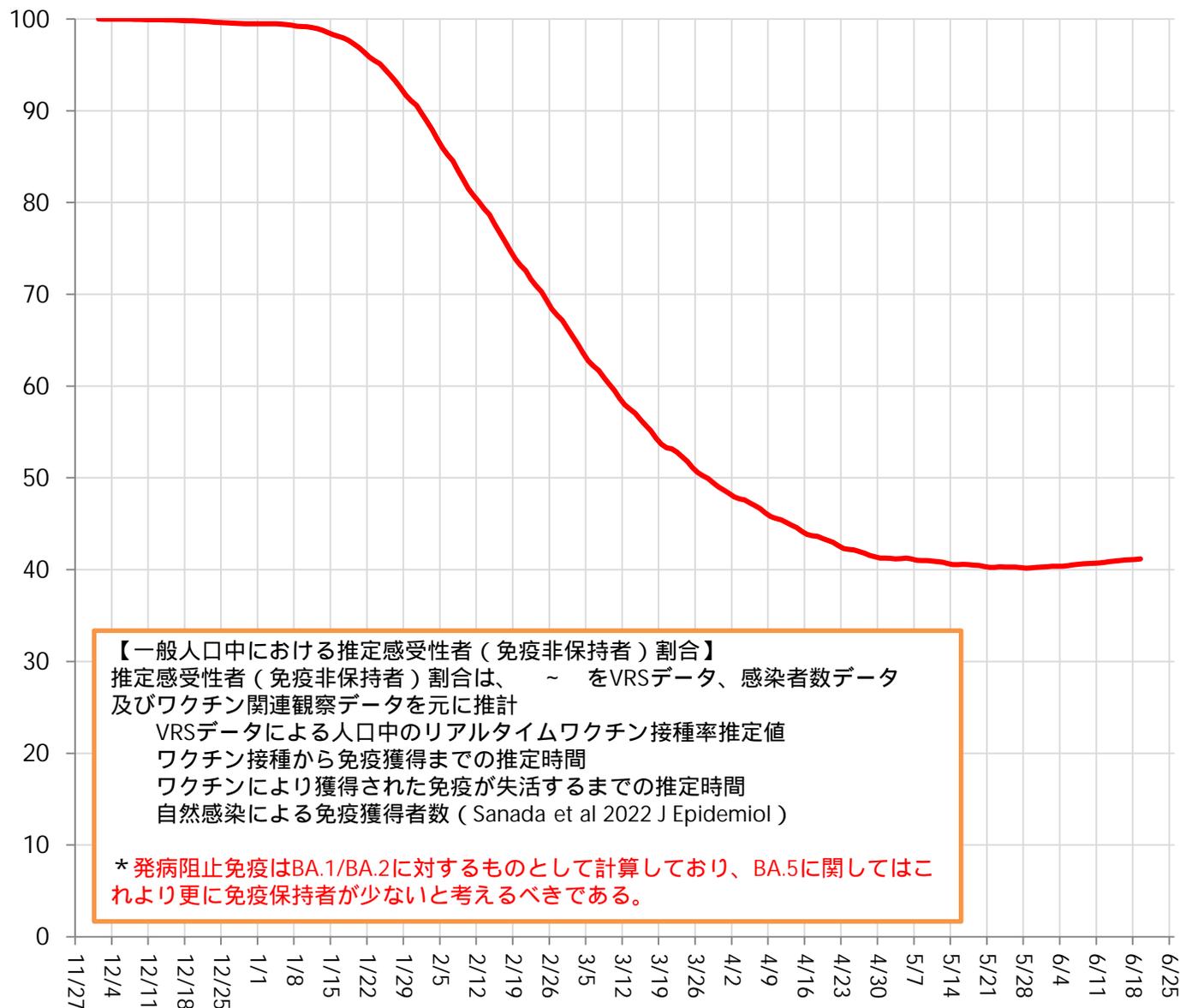
重点措置
1/21-3/21



※対象繁華街は歌舞伎町・銀座コリドー街・渋谷センター街・上野仲町通り・新宿二丁目・池袋・六本木

都内一般人口中のオミクロン株 (BA.1/BA.2) 推定感受性者 (免疫非保持者) 割合の推移

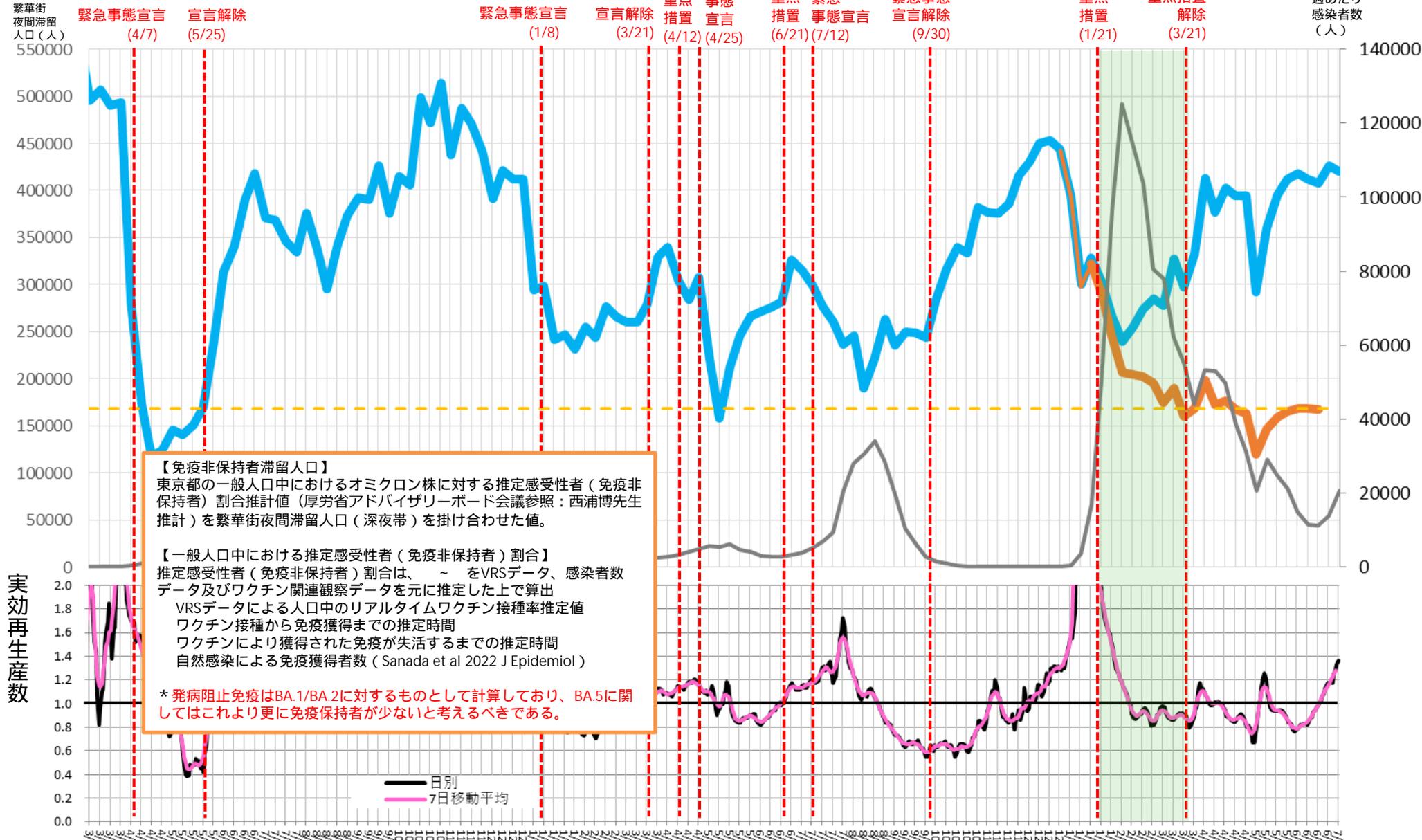
2021年12月1日 ~ 2022年6月19日 (京都大学・西浦博先生提供データ)



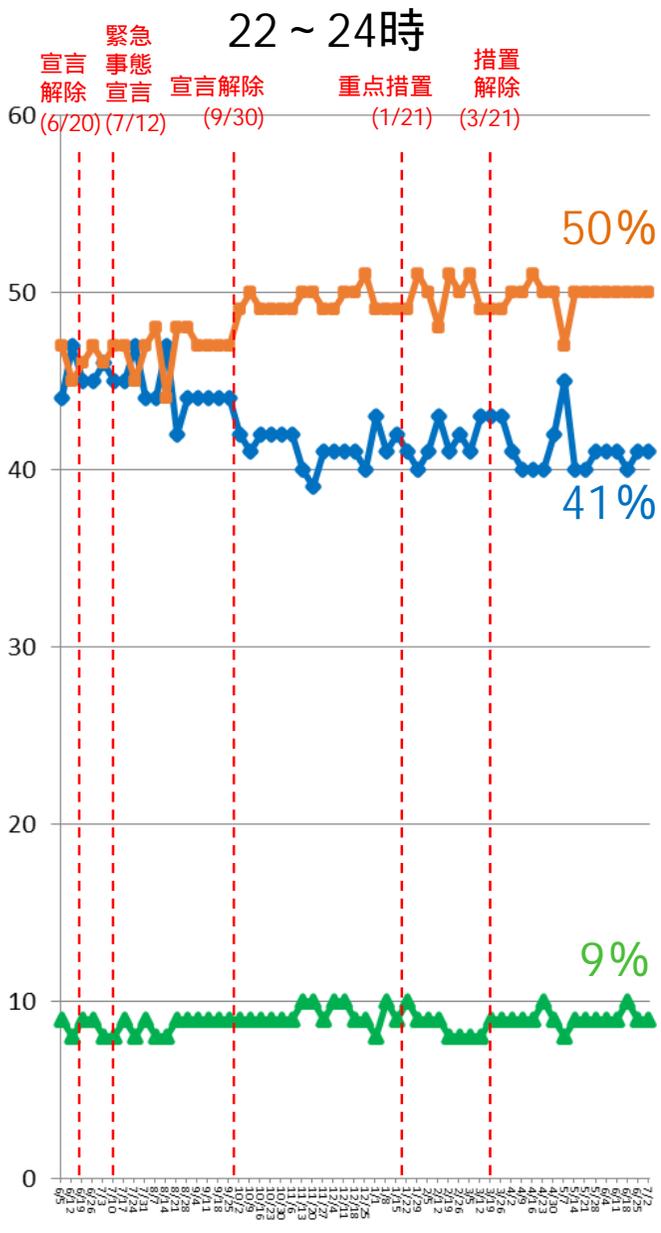
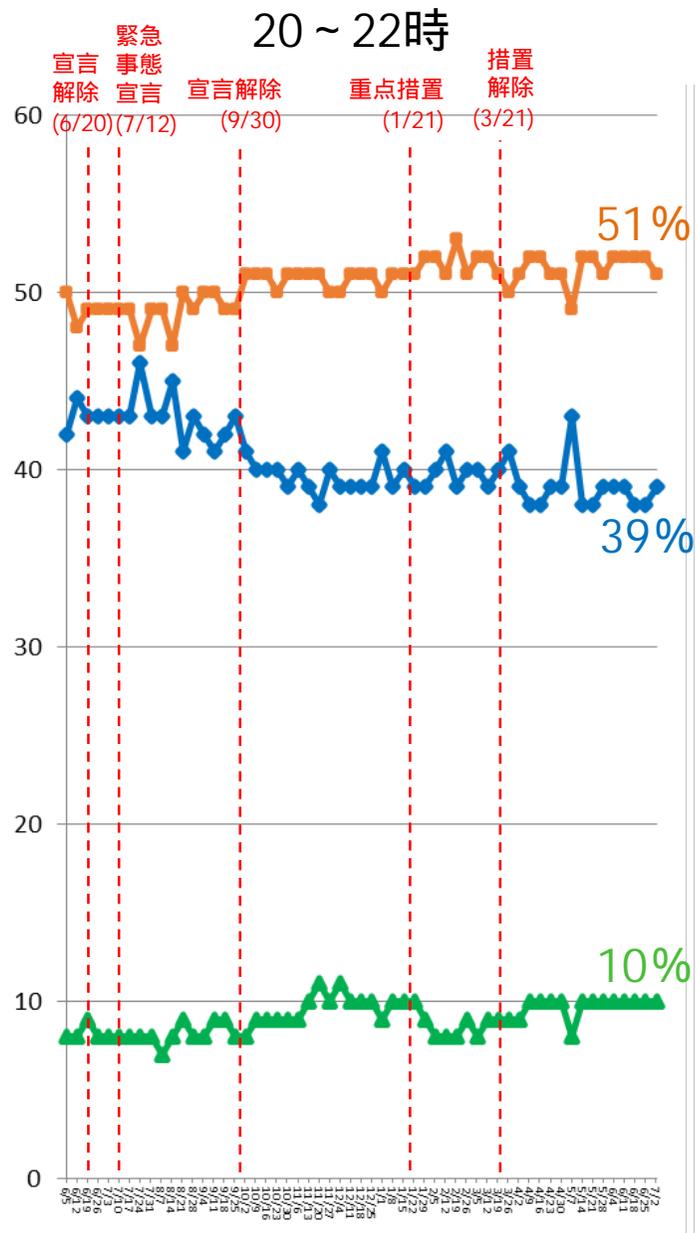
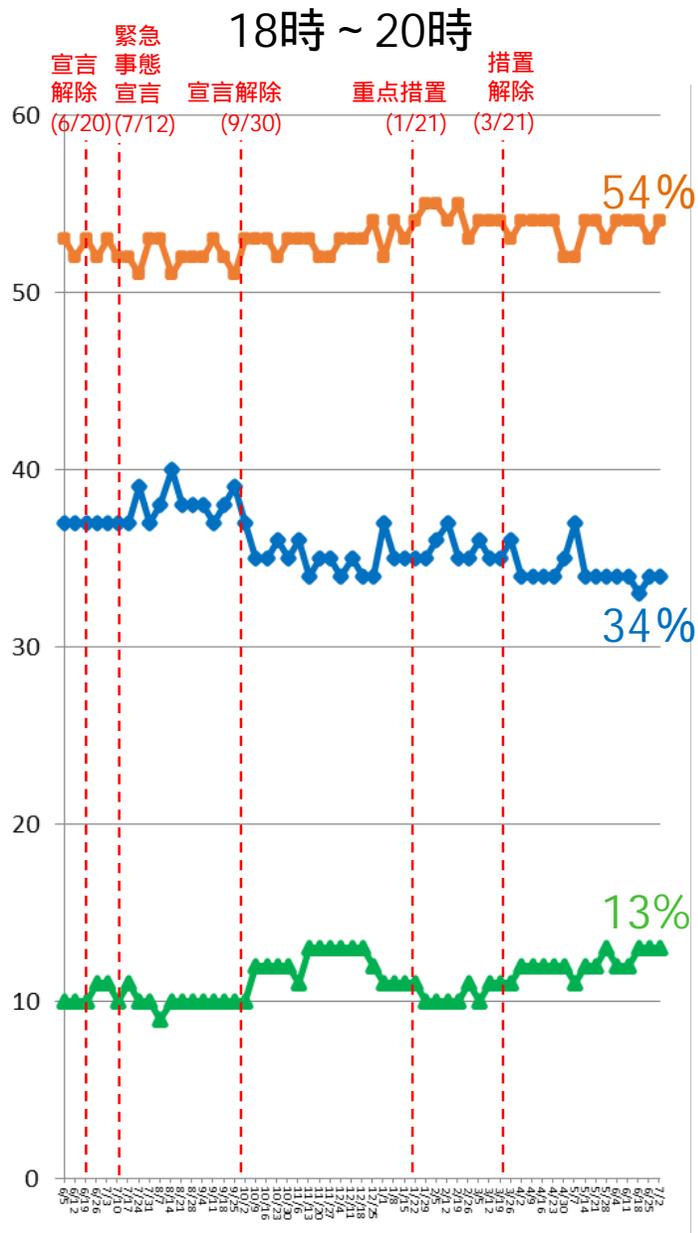
主要繁華街夜間滞留人口（実効滞留人口）の推移：東京（2020年3月1日～2022年7月2日）

対象繁華街：上野・銀座・六本木・渋谷
新宿二丁目・歌舞伎町・池袋

■ 滞留人口22-24時 — 新規感染者数（報告日） ■ 滞留人口22-24時
免疫非保持者（西浦先生試算）

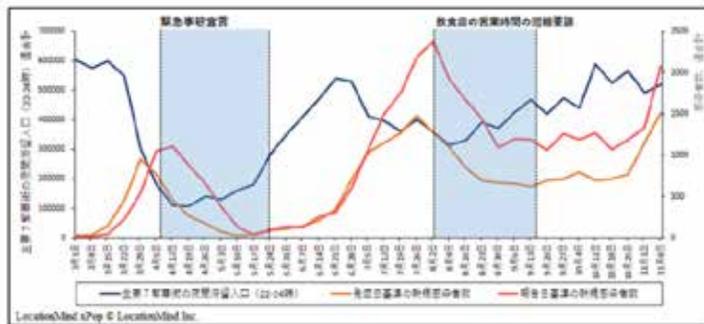


都内主要繁華街における夜間滞留人口の年代別占有率（2021年6月1日～2022年7月2日）



ハイリスクな滞留人口と感染状況との関連

- GPSの移動パターンから**主要繁華街(ハイリスクな場所)**に**レジャー目的(ハイリスクな目的)**で滞留したデータを抽出
- **夜間帯(ハイリスクな時間帯)**の滞留人口量を1時間単位で推定
- 繁華街夜間滞留人口データとその後の
新規感染者数、実効再生産数との関連が確認されている



GPS移動パターンから職場と自宅の場所を推定した後、職場・自宅以外の15分以上の滞留をレジャー目的としてカウント

LocationMind xPopのデータは、NTTドコモが提供するアプリケーションサービス「ドコモ地図ナビ」のオートGPS機能利用者より、許諾を得た上で送信される携帯電話の位置情報を、NTTドコモが総体的かつ統計的に加工を行ったデータを使用。位置情報は最短5分ごとに測位されるGPSデータ(緯度経度情報)であり、個人を特定する情報は含まれない。

Nakanishi M, Shibasaki R, Yamasaki S, Miyazawa S, Usami S, Nishiura H, Nishida A. On-site Dining in Tokyo During the COVID-19 Pandemic: Time Series Analysis Using Mobile Phone Location Data. *JMIR mHealth and uHealth*, 2021